

広報

きほく

9

2022
令和4年
No.203

September

2022きほく燈籠祭

広報きほく 9月号

今月の表紙 Front cover

CONTENTS

- 02 目次 / 今月の表紙 / 水産コラム
- 03 しごとカードインタビュー
- 04 新型コロナウイルス関連のお知らせ
- 05 「きほく子育て支援商品券」「きほく生活支援商品券」支給のお知らせ / あおさぎ教室のお知らせ
- 06 令和4年6月定例会
- 13 期日前投票事務補助員募集のお知らせ
- 14 災害への備えについて
- 16 物置・車庫などの固定資産税について / 生ごみ処理機購入費助成金のご案内
- 17 職員募集のお知らせ
- 18 人権講演会開催 / 救急医療講演会開催
- 19 マンドロ陶芸教室からのお知らせ / 紀北健康センターからのお知らせ
- 20 Kihoku Playback
- 22 暮らしの情報
- 24 けんこうの広場
- 26 図書室だより
- 27 戸籍の窓
- 28 にじいろスマイル



2022 きほく燈籠祭

きほく燈籠祭が3年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり会場での出店などは元どおりとはいきませんでしたが、迫力のある花火と大燈籠「地球」の共演に長島地区の夜空が彩られました。

水産コラム Fisheries column

vol.27

アカハタ



今回の水産コラムは、「アカハタ」です。この地域では「アカゴロ」とも呼ばれます。

名前のとおり、ハタ科の仲間で、全体的に赤色をしているのが特徴です。体は大きくても30～40cm程とハタ科の中では小型です。

暖かい海を好むため、夏になると水揚げが増えるそうです。海水温が高くなっている影響か、紀北町でも水揚げが増えていきます。

通年おいしく食べられるアカハタですが、産卵期でもある夏が特においしい時期になります。寝かせて熟成させるとうまみが増すそうなので、さばいてすぐの刺し身と少し寝かせたものを食べ比べてみるのも良さそうです。刺し身のほかには、鍋や煮つけ、酒蒸しにして食べるのが有名です。

あなたにとって“仕事”とは。

「紀北町にはどんな仕事があるの?」「地元の人たちはどんな働き方をしているのだろう?」
そんな若い世代の人たちの問いに答えようと、しごとカードインタビューは紀北町にある
仕事や紀北町でいきいきと働いている人たちを紹介しています。



地域おこし協力隊
豊川が地元の人たちに
インタビュー!

紀伊東長島郵便局

うえだ あいり
上田 愛里さん

「私の仕事はお客さまを笑顔にすること」

「どんな風に対応したらお客さまにうれしい気持ちで帰っていただけるか」を考えて行動するようにしています。
高校卒業後、コロナ禍で郵便局員となった上田さんは、
どんなたいへんさや喜びを感じながら成長していったのか…

お客さまに
笑顔になってもらうこと



あなたの仕事の喜びは?

「お客さまに『ありがとう』と言ってもらえること」

「いつもニコニコしてくれて、わからないなりに一生懸命対応してくれてありがとう。」と言ってもらえた時はほんとうにうれしかったです。

インタビューの
続きはこちら!



四季活魚の宿 紀伊の松島

おおにし たかまさ
大西 孝政さん

「仕事は、自分を成長させてくれるもの」

自分でいろいろ経験して身に付けることができるのが仕事かなって思います。
30歳でリターンし家業に入った大西さんの料理へのこだわりや宿の仕事を通じて大事にしていることは…

勇気を出して、一歩踏みだしてみて



あなたの仕事の喜びは?

「お客さまがリピートして下さったり、お友達に紹介して下さいること」

リピートやご紹介があると「ほんとうに美味しいと思ってくれたんだな」とわかるのでうれしいですね。

インタビューの
続きはこちら!



！ 新型コロナウイルス にご注意ください。



外出や移動は
『密』を回避



マスクを着けて
(口・鼻を覆う)
正面を避けて



こまめな
換気を



咳やくしゃみ
はしっかり
エチケット！



体調が悪い
ときは無理を
せず慎重に



手洗いについてのお願い

こまめに、ていねいに、ハンドソープで洗いましょう。

水とハンドソープでウイルスは減らせます！ 30秒は手を丁寧に洗うようにしましょう。



県内の感染情報などは三重県『新型コロナウイルス感染症
特設サイト』(<https://www.pref.mie.lg.jp/covid19.shtm>)をご覧ください。



発熱などの症状がある場合は、まずは身近な医療機関に電話で相談しましょう。

受診・相談センター

尾鷲保健所 Tel (23) 3456【24時間対応】

新型コロナワクチン4回目接種について

3回目接種から5カ月経過する所に順次接種券を発送します。

接種対象 ○ 60歳以上の方
○ 18歳以上 60歳未満で次の方
(本人などからの申請が必要です。申請は、役場窓口(本庁福祉保健課・海山総合支所福祉環境室)
または町ホームページの4回目接種券申請フォームをご利用ください。)

- ①基礎疾患を有する方
- ②新型コロナウイルスに感染した場合に重症化リスクが高いと医師が判断した方
- ③医療従事者などおよび高齢者施設などの従事者

接種費用 無料 **接種回数** 1回

予約方法 インターネット(QRコードまたは町ホームページから予約)または電話
※できるだけインターネットから予約をお願いします。

問い合わせ 紀北町新型コロナワクチン相談窓口 Tel(49) 0800
(午前8時30分～午後5時 ※土・日曜日、祝日を除く)



4回目接種の
予約はこちらから



「きほく子育て支援商品券」 「きほく生活支援商品券」 支給のおしらせ

コロナ禍において、物価高騰に直面している子育て世帯をはじめとする町民の皆さまならびに事業者の皆さまへ、生活などの負担軽減と地域経済の活性化などを目的に「きほく子育て支援商品券」「きほく生活支援商品券」を支給します。

令和4年9月1日を基準日として、紀北町の住民基本台帳に記載されている方を対象に、世帯主へまとめて簡易書留により送付します。

※この商品券の受け取りによる事前申請などは必要ありません。

令和4年9月1日を基準日として、紀北町の住民基本台帳に記載されている方を対象に、世帯主へまとめて簡易書留により送付します。

◆支給額

○「きほく子育て支援商品券」

令和5年3月31日時点で

年齢18歳以下の方×2万円

○「きほく生活支援商品券」

全世帯×1万2千円

◆支給時期 9月末ごろ

◆使用期限 12月31日（土）

◆使用可能店舗

使用可能店舗一覧表を商品券に同封して送付します。

◆特殊詐欺や

個人情報等の問い合わせに

ご注意ください！

この商品券について、町職員などをかたった電話があった場合は、迷わず連絡してください。

連絡先

警察相談ダイヤル#9110

【問い合わせ】

本庁商工観光課

TEL(46) 31115



尾鷲教育支援センター 「おおさぎ教室」について

おおさぎ教室は
どんなところ？



教室での過ごし方

教科学習やパソコン、描画、小集団活動（遊び、清掃）など、個々に寄り添いながら、興味や関心をたいせつにして、活動を進めます。

少人数でのさまざまな活動を通して、人との関わり方やコミュニケーションの取り方を身に付けていきます。また、個人の状況に応じて、個別での時間もたいせつにしています。

◆対象 紀北町および尾鷲市内の小・中学生

◆開室日時

○月・火・木曜日

午前9時～午後2時

○水・金曜日

午後1時30分～4時

※祝日を除く

◆場所

尾鷲市教育委員会3階

（尾鷲市中村町10番50号）

※紀伊長島分室、海山分室も週に1回開室しています。



こんな時はご相談ください

○朝になると体調が悪い（頭痛・腹痛・発熱など）

○友だちとの関係がうまくいかない

○登校しようとしても、不安や

心配になる

○3日間連続で欠席している
以上のような状況やいつもと違った様子が見られたときは、担任や学校、尾鷲教育支援センターに相談してください。
早期の発見と対応が、早期解決につながります。

教育相談会のご案内

◆日時・会場

○10月6日（木）

午前11時～午後5時

尾鷲市立中央公民館

○10月31日（月）

午後1時～5時

尾鷲教育支援センター

○11月24日（木）

午前11時～午後5時

東長島公民館

○12月7日（水）

午後1時～5時

尾鷲教育支援センター

【問い合わせ】

尾鷲教育支援センター

「おおさぎ教室」

TEL(22) 44333

※土・日曜日、祝日を除く午後2時～5時

（不在の場合もあり）



令和4年6月

議会定例会一般質問

《 令和4年6月定例会 》

6月定例会は、6月7日から17日までの11日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、条例改正や令和4年度補正予算などの町長提出議案8件、報告1件、発議1件を審議しました。

6月7日の開会日には、議案の提案説明および内容説明のあと、各議案に対する質疑を行い、各常任委員会に付託しました。

14日、15日は、8名の議員が一般質問を行いました。

最終日の17日には、各常任委員長から付託された議案の審査経過と結果の報告、質疑、討論が行われ、議案8件と発議1件を可決して閉会しました。

樋口泰生 議員

新型コロナウイルス禍における中小零細事業者に対する紀北町の経済施策について

問

紀北町では、令和2年度以降の中小零細事業者に対する新型コロナウイルス感染症対策として、日本政策金融公庫および市中民間金融機関への国・県の金利補助施策に上乘せした施策を実施してきましたが、返済猶予期間の3年経過後には、経営の難しい事業所の発生が心配されます。このことに對して町としての対策や次なる経済対策についてお聞きします。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が、今回、1億1,698万5千円を限度額として配分されるとのことですが、この交付金を活用し、地元事業者にきめ細やかな施策実施の考えをお聞きます。

答

町長 町としては、当

制度の利用事業者に対し、事業の継続安定が図られるよう、有利な国・県の関連施策や制度の情報をしっかりと取り、みえ熊野古道商工会などと情報共有を図りながら支援を行っていききたいと考えています。経済対策としては、地域経済の活性化を図るため、「がんばろう商品券事業」を今年度も実施するとともに、町内の宿泊施設利用者を対象に、町内の店舗で利用できる1人につき2千円分のクーポン券を配布する「紀北町おもてなしクーポン事業」を実施します。

また、交付金の活用については、物価高などの影響もありますので、町民の皆さま全体を対象に地域の消費につながるような施策を検討していきたいと考えています。

県道長島港線の拡幅工事計画の進捗状況について

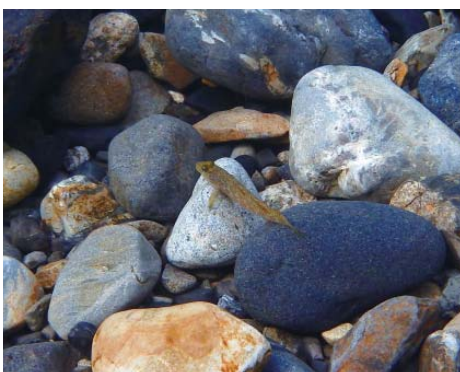
問

拡幅工事計画の進捗状況とその計画内容について、大型車の通行に支障のない

答

町長

県道長島港線改良の要望は、平成25年と令和2年の知事との1対1対談や令和3年5月に関係者の方々と県へ要望に行っています。現在、尾鷲建設事務所において、現地測量やルート検討などの概略設計を実施しているとのことですが、まだ提示をしていただいていません。本事業については、より良い道路整備が実現できるよう、県や地元の方々と一緒に取り組んでいきたいと思っています。



林道「野又越線」の 今後の計画と紀北町 の協力体制について

問

南北縦貫道の開通は、古くからの願いであり、旧宮川村と本町を結ぶ希望の道ということで期待されていますが、進捗状況が見えにくい状況です。事業内容や計画についてお聞きます。また、早期の全線開通実現に向けて、町長の所見をお伺いします。

答

町長 林道野又越線の整備の目的は、紀北町と大台町の基幹的な林道として、地域の森林整備を促進し、併せて、古くから文化的な交流があった両地区を連絡する生活道路として、海と山の資源を生かした交流を通じた地域活動を促進し、両地域の振興を図ることを目的としており、県営林道事業として県が施工しています。総延長は1万5,585mで、現在の進捗率が約91%、事業完了は令和17年度を目指しています。今後は地形が急峻な区間となるため、橋梁工事を行い、トンネル掘削で大台町側と接続する計画と聞いており、県と共

に全区間開通に向けて努力していききたいと思っています。

奥村仁 議員

漁業振興について

問

①特にブリの水揚げが多い島勝漁港について、製氷施設をはじめとする施設整備と市場の存続について町としての取り組み姿勢をお聞きます。

大紀町は三重外湾漁業協同組

合が主体となつて令和4年3月に製氷施設を町50%の補助で完成させています。町としては整備を進めていくという姿勢をとるのも一つの漁業振興への形ではないかと思いますが、いかがですか。

②鮮魚トラックでの運搬のため県道矢口浦上里線の早期完成についてお聞きます。

③間伐材の漁業での有効利用についてお聞きます。

④浮漁礁の設置前後で水揚げ量や漁業者の声はどのように変化してきていますか。また、増設

についての考えをお聞きます。

⑤豊かな海・漁場への考え方と取り組みについて、特に漁業と栄養塩とのかかわりについて、今後どのような対策をしていくべきなのか、見解と方針をお聞きます。

⑥河口閉塞によるカキ漁場の淡水化とカキへの影響についてお聞きます。

⑦河床掘削工事が終わったあと、なるべく自然の川に戻す努力が必要ではないかと思いますが、河床掘削での稚アユ遡上への影響をお聞きます。

⑧銚子川の湯口えん堤の魚道については、一日も早く小さな予算でもできる改修に取り組みべきだと考えますが、町長の見解をお聞きます。

答

町長 ①漁港の維持管理などについては、三重

外湾漁業協同組合、漁業関係者とも相談を重ねながら、今後の施設整備の在り方について検討を進めていく必要があると考えています。製氷施設にしても、今、町から漁業協同組合への補助率が大紀町と同じ50%です。同じような手当てでは

と思いますが、大紀町でもおそらく施設は1カ所ではないかと思っています。紀北町においても、

そういう施設がなくなることであれば、大きなお金もつぎ込んでいかなければいけないと思います。

②県道については、早期完成を要望しています。所々の曲がりくいとところの解消についても県と相談していかなければいけないと思っています。

③こちらのヒノキは、漁業に使ういかだに適していると聞いていますので、そういう利用の仕方もあると思います。

④漁業者の皆さまには、不漁のときでもそこへ行けば一定のものが釣れるという認識があるというところをお聞かしています。

また、町の今年度の町村会要望の中に、増設の要望も出しています。

⑤林業や農業をしつかりとやることによつて、海へ栄養が流れるということだと思っています。県などからのご指導もいただきながら考えていきたいと思っています。

⑥治水対策に沿った河口の土砂撤去だけではなく、三重県農林

水産部へカキを守るといった観点からの取り組みを要望しています。

⑦できる限り濁らないようにしていますが、河口にいるアユなどにも多少の影響があるのではないかと思っています。工事に關しては、濁水期における工事、濁りを出さないような土砂の撤去方法、単調な流れを解消するために、流路に大きな石を配置していただいています。

⑧銚子川漁業協同組合の皆さまと、できることから、お互い協力し合いながら解決策を見いだしていきたいと思います。



町長のスローガンは 実施できるのか

施策が必要だと思えますがいかがですか。

④町独自の施策など、この町に合ったものをつくっていかないと地域は活性化しないと思えますがいかがですか。

答

町長 ①紀北町の人、地域、産業、そして各種

町長の方向性は、イベント、観光、健康を重点に行われ、経済にはほとんど重きを置いていません。そのために漁業、林業、ゼネコン、建築業などが自然淘汰され、疲弊しています。そのことにより、人口減少、高齢化、労働人口の減少で、働く場所がない町へと進んでいます。このことを踏まえて質問します。

①「みんなが元気！紀北町」豊かな自然、にぎわいと笑顔がふれるまち」というスローガンでやってこられました。どのように実現していくのか町長の考えをお聞きます。

②人口減少対策や経済対策などを行うために、県や国へ出向いて予算を確保することも必要だと思えますがいかがですか。

③若者が町外へ出ていき、人口が減少していく中で、働く場所づくりや若者が定着するための

こういったものも努力して得ていきたいと思っています。

③働く場所については、特定の企業をこちらへお迎えする計画はないのが現状です。東紀州全体を見渡しても、やはりそういう傾向はなかなか難しいのとこのですが、今後も情報収集を行うなど、努力していきたいと思っています。若者の定着については、紀北町は子育てなどが充足して暮らしやすいという意識を持つていただき、そういったことから戻ってきていただきたいと思っています。働くには、確かに所得が低い部分はありますが、暮らしやすさを求めているのも一つの方法だと思っています。

④町の特長、地域性、位置付けなどを十分に考えてやっていかなければいけないと思っています。町独自の事業ではありませんが、デジタル田園都市国家構想では、起業人制度で民間の方も入っていただいて、知恵もいただきなからやっていきます。

紀北町消防団条例と 消防団員の身分について

問

①3月議会で消防団条例改正を東紀州5市町で同一金額の年額報酬を決めたのは正しかったのかお伺いします。

②消防団員の処遇について説明してください。

③年額報酬と出勤手当の支給方法は消防庁の通達どおり個人への直接支給にするべきではないでしょうか。

④今年退団、入団された方は何人ですか。また、退職報償金の詳細を教えてください。

⑤急激な団員減少の理由をお伺いします。また、何か支障はありませんか。

答

町長 ①団員の年額報酬については、5市町で協議をして、結果的に同額となりました。消防団員と相談の上で納得していただいたと思っています。

②福利厚生では、公務により死亡した場合の弔慰金、重度の障害を被った場合の保育援護金、生活援護金、生涯見舞金などの支給があります。また、町から支出する独自の補助金もあります。

③消防団の生い立ち、成り立ちというものもあり、各分団などで支給の仕方が違います。その自主性は尊ぶべきだと私は考えています。今後どうしていくかということ消防団でも議論いただければと思っています。

④令和3年度には、退団者51名、入団者12名となっています。また、退職報償金については、勤続年数と階級によって額が定められています。

危機管理課長

⑤今年3月、消防団条例の定員の改正をさせていただきました。その際に、消防団の方に実際に都合など訓練などに出られない方がいないか、また今後も活動していただけの方はあるのかという方がいます。今後の活動についても特に支障はないというふうに受け止めています。

少子高齢化社会に向けての取り組みについて

問

①第2次総合計画後期基本計画の四つの重点プロジェクトの中で「活力」のまちづくりおよび今年の施政方針で取り上げた事について町長の考えを伺います。

②将来人口を考えると最重要課題で取り組む必要があると思いますがいかがですか。

答

町長 ①「地域産業の振興と雇用の場の確保」

「観光・交流による交流人口・関係人口の拡大」、「定住・移住対策の推進」により、活力にぎわいの創出を図り、移住希望者などへの支援体制をはじめ、空き家バンク制度を活用した空き家の有効活用、空き家・廃校などを活用した就業体験などによる定住・移住対策などの充実にも取り組んでいきたいと考えています。

②地域の特性を捉えた上で人口減少を少なくすることはたいへん重要なことだと思っています。私自身は子育て支援をすることによって、子どもを産み育

てやすい環境をつくること、出生率の問題などにもつながってくるのではないかと考えています。



自治体職員の労働環境と町長の職員に対する姿勢について

問

①一般職員と会計年度任用職員は何名ですか。

②時間外労働、年次有給休暇、休日出勤は規則を守っていますか。

③一般職員と会計年度任用職員との賃金格差はありませんか。

答

町長 ①令和4年5月1日時点で、一般職員が205名、会計年度任用職員が209名です。

②時間外労働の時間を守るよう周知を行い、年次有給休暇については、健康管理の観点からも、職員に対して積極的な取得を促すよう周知しています。

③賃金格差はあります。

する附帯決議への対応について、町長の考えをお聞かせします。

②汐ノ津呂排水機場について、今回3tの増設ですが、将来さらに増設ができるようなスペースの確保や現在の貯水池の容量を大きくするなどの考えはありますか。

③住民説明会で住民が提案した

こぶた川と源八川の二つの水路のバイパスをつくることについて、町長の考えをお聞かせします。

④排水口を水中ではなく堤防の上から出す提案について、町長の考えをお聞かせします。

答

町長 ①附帯決議で挙げられた項目の一つとして、4月26日に住民説明会を開催し、事業概要の説明をさせていただきました。

住民の方のご意見など、その時の内容を取りまとめたものは、議員の皆さまへ届けさせていただきました。

②今後、議員や住民の皆さまの意見もお聞きしながら、設計を進めていくものと考えています。ただ、予備のスペースには、起債適用がされません。県にも相談をしていますが、現時点では3t分の起債に合わせた設計をお願いする考えです。

③水路をつくってつなぐというのはいろいろな課題があると思いますので、今の段階ではできませんが、そういったことも含めて今後どうするかを考えていきたいと思っています。

④概略設計のときに設計業者にも話をしていますが、河川法によりいろいろな制約があります。今後、詳細設計のときに再度しっかりと町の考えや議員の提案を設計業者に伝えたいと思います。

地域の絆づくりにについて

問

①クリーンクリーンデーのような地域での共同作業の場や住民有志が集まるボランティア活動などは、住民の絆づくりには欠かせないものだと思いますが、町長の考えをお聞かせします。

②「ちよい減らし+10」の目的と成果についてお聞かせします。

③空き家を活用した地域の絆づくりの場の構築やボランティア活動を担うリーダーの養成、現在ボランティア活動をされている方を集めた勉強会などはでき

豪雨時の排水対策について

岡村哲雄 議員

問

①3月議会で決定された汐ノ津呂排水機場に関

ないかお聞きします。

④地域おこし協力隊の活動内容を教えてください。また、自治会や住民の中に入って、ボランティア活動や高齢者の居場所づくりなどの場を構築するような活動を行う地域おこし協力隊の募集はできますか。

答

町長

①絆づくりは、それぞれの角度から皆が意識してつないでいくことが大事だと思っています。田舎のいいところはコミュニティがあるところだと思えますので、そういったものを醸成していくことが大事だと思っています。

②「ちよい減らし+10」は、健康的な生活習慣を送るため「ちよっとチャレンジずっと健康」をキャッチフレーズに実施しています。その中で行政が支える部分として大きなものは、生活習慣病予防、健康増進、病気の早期発見、早期治療だと思いますので、五つのがん検診と特定健診を無料化しています。そういう中で、特定健診の受診率が22・4%から、今43%ぐらいに倍増し、五つのがん検診の検診率は三重県で5位に入っています。

③地域の絆づくりの場については、空き家以外に町の施設を活用していただくことも一つだと思います。例えば、集会所は地区の役員会や総会など、ごく限られた利活用のところもあります。町の施設で使えるものは、地域の方にぜひ活用していただきたいと思います。

また、いろいろな活動については、地域づくり活動支援補助金などもあり、行政としてできることはやっています。

企画課長

④現在、都市部と

のつながりづくりで1名、銚子川の魅力アップの関係で1名の計2名が任務についています。

町長

都市部から来た方が地域の中に入ってどこまでその仕事ができるか、また、その活動内容で応募自体があるかという課題もありますので、今後も募集をしていく中で、そういった観点も踏まえて勉強していきたいと思います。

柴田洋巳 議員

町長のつかみどころがない住民目線が紀北町の現在、将来を危うくしているのではないか

問

①東紀州環境施設組合について、未解決の建設予定地問題、ごみ運搬方法と費用、プラスチック資源循環促進法の施行などを考えると、組合の事業計画が抜本的に見直されると思います。町長の現状認識と見通しをお聞きします。

②「紀北町生活環境の保全に関する条例」について、この地域を守る大事な条例を改正し、重要5項目を盛り込む考えはありますか。

③上里福祉会館の改築について、設計するために行った調査、床を1m上げるために発生した工事と工事費、建物の位置、駐車場数、敷地内の町道について教えてください。

また、船津川激甚災害対策特別緊急事業で、氾濫防止対策を

していると思います。それを考慮に入れて設計すべきだと思いますがいかがですか。

答

町長

①現在、東紀州

環境施設組合では、東紀州広域ごみ処理施設整備基本計画の策定および生活環境影響調査業務などを行っています。5月30日開催の東紀州広域ごみ処理施設整備基本計画策定委員会では、処理方式は、発電なしの全連続焼却方式が推奨されたと聞いています。また、今後は、施設整備基本計画の素案が作成されるとともに、住民説明会、パブリックコメントも実施予定です。建設予定地の近隣において、事業にご理解が得られていない状況ですが、東紀州環境施設組合を中心として、引き続きご理解を得られるよう努める必要があると思います。いろいろな課題については、専門家を交えた検討委員会もつくっていきま

すので、一つ一つ解決しながら計画を進めていきたいと思っています。

②「紀北町生活環境の保全に関する条例」は、専門の学者や有識者などの意見を基に構築された三重県条例と、審議された内

容や規制の程度は同等で、適正なものと考えています。また、法律との整合性に留意し、規制内容も過不足ないように構成したものですので、現時点での条例改正は考えていません。

住民課長

③設計にあたって

の調査は、地質調査とアスベストの調査を行っています。1mのかさ上げは、地区住民の方々と十分な話し合いをさせていただきました。工事については、通常でも約30cmの基礎が必要となりますので、70cm程度を増やす工事が生じます。その算定額は、基礎部分約230万円、玄関周り約110万円、東側のテラス約65万円、南側の厨房の出入り口部分約25万円で、合計約430万円になります。

建物の位置は、現在とほぼ同じ位置で、駐車場は身体障害者用が1台、一般用が2台で、敷地内には町道が通っています。

また、船津川激甚災害対策特別緊急事業は、平成16年の水害時の水量などに合わせたものであり、今は時間も経過し、状況も変わってきています。少しでも安心していただけるよう地域の皆さまのご意見を聞きながら



進めています。

原隆伸 議員

農業・林業・水産業 の振興策について

問

①特に農林水産省の政策の中で農地利用効率化等支援交付金というのがあります。農業機械などを町と農業協同組合が連携することによって、リースしていくことなどを今後考えていく必要があると思いますが、町長の考えをお伺いします。

②漁礁、岩礁などを設置することによって、伊勢エビが育ちやすいような環境をつくる働きかけが必要だと思えます。できるだけ早期に対策を講じる必要があると思いますが、町長の考えをお伺いします。

③尾鷲ヒノキをどういうふうにより発展させていく予定なのか、その働きかけと今後の見通しについてお伺いします。

④6次産業ということも、今一つのテーマになりつつあるよう

な感じですが、そのことについて町長の考えをお伺いします。

答

町長 ①農業機械の話は、私も以前から懸念しているところで、農業協同組合などの考え方も踏まえた上で、

いろいろと対応の必要な部分もあるのかなという考えはあります。

②投石、築磯などを毎年行っています。そういう中でも伊勢エビ対策としては、外敵の食物連鎖の中に巻き込まれないような投石の仕方も考えています。

③日本農業遺産に登録され、FSC認証もグループ認証ということで、高品質化、ブランド化を進めているところです。近年

のウッドショックなど、国際的な事情も十分判断した上で、林業関係者、それから国や県の方針を見定めながら、前向きに取り組んでいきたいと思っています。

④われわれの町は農林水産業が基幹産業となっていますので、その魅力を発信して、6次産業化することによって、その生産者にも利益などがいくようなシステムが必要ではないかと考えています。

ふるさと納税への取り組みと返礼品への取り組みについて

問

①ふるさと納税は、自主財源の拡充に最も有効な対策だと考えられます。また、

返礼品拡充のための取り組みは産業振興策や、観光資源の充実策として無限の可能性を秘めていると思われませんが、町長の認識についてお聞きます。

②ニーズを調べて、開発に関わってみたい、考えたりということとの積み上げがふるさと納税の返礼品の充実につながっていくと思います。町長の考えをお伺いします。

答

町長 ①自主財源の確保と地場産業の活性化、この両面からたいへん重要な制度だと私は思っています。で、引き続き積極的な活用を図れるように努めたいと思います。

②毎月のように検索エンジンの最適化やアクセスの解析、キャッシュコピー、他自治体の調査などを検討しています。どのようなサイトがよりヒットするか、どのようなサイトにどの

ような人気商品があるのかも分析しています。

予防防災の考え方と対策について

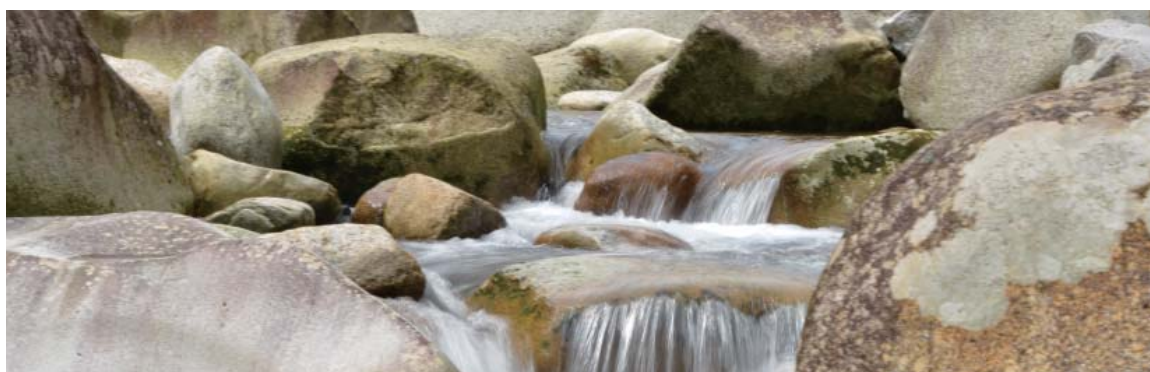
問

台風によって樹木が倒壊して土砂崩れが起きたり、倒木が川の橋脚に引っかかり問題が生じたり、土留堤がいっぱいになって、そこからあふれたりすることがあります。これらは前もって除去すれば簡単にできることだと思います。また、目地、防さびの重要さ、クラックの危険性などを認識していない現場が見受けられました。これらは一刻も早く対処しないと危険につながる可能性があります。町長の対応についてお伺いします。

答

町長 基本的に立ち枯れ木などは、県や町でも撤去しています。そういった流水が堤防とか橋を破壊するということもあるので、今も毎年のように行っていますし、危険木伐採の補助金なども行っています。それと、工事などについて脆弱な部分も見られるのではないかと、これは、チェック

しながら、どのような対応ができるか今後考えていきたいと思っています。



児童発達支援センターの早期設立を

問

先般、児童発達支援センター設立を願う保護者の会から議会と町長に要望書が提出されました。ほかの地域では、児童発達支援センターが必ずといっていいほど設置されており、充実した支援が受けられますが、紀北地域には、それがありません。困っている子どもたちがいち早く支援を受けることで、今後の人生もかわつてくると思っています。一刻も早い児童発達支援センターの設立について町長の考えをお伺いします。

答

町長 児童発達支援センターの設置について、国は、障がいの種別にかかわらず、適切な支援を提供できるように、その設置を市町村に求めています。本町においても、第6期紀北町障がい福祉計画・第2期紀北町障がい児福祉計画の中で、令和5年度中の設置を目標としており、現在、紀北地域で

児童発達支援センターの設置が可能であるか、施設および人的な基準、補助制度の状況などを調査するとともに広域での取り組みも考え、尾鷲市とも協議を行っています。

特別養護老人ホーム赤羽寮の早期改築を

問

現在、養護施設の改築が検討されていますが、

私たちは長年、特別養護施設の改築も求めてきました。これまでに町長は安価で入所できる多床室の必要性と改築の補助金が個室のみであることを理由に改築を拒んできましたが、老人ホーム赤羽寮では、施設が古く、多床室ではプライバシーが守れないため、空床がでっており、住民ニーズは、新しい個室の施設を求めています。このことから補助のある個室の特別養護施設への改築について、町長の見解をお伺いします。

答

町長 特別養護老人ホームの改築については、個室でも多床室でも補助金はありません。また、紀北管内の特別養護老人ホームの定数の

約半数が多床室であり、決してニーズがない訳ではないので、当面の間、現在の施設を維持しながら町営で運営し、みんなが入りやすい、安全・安心、快適な暮らしを守ることを念頭に経営してまいります。

物価高とコロナ禍から町民の暮らしを守るために

問

昨年来、コロナ危機で止まっていた経済活動が各国で再開され、世界的な需要増の中で物価が高騰し、さらにロシアのウクライナ侵略が追い打ちをかけている状況であり、町民生活に深刻な影響を与えています。現状認識と町としての対策をお聞きます。

答

町長 食料品など、生活に密着した主要品目の値上げが1万点を超えるなどの報道もあり、家計に大きく影響していることは十分認識しています。また、対策としては、全町民へ1万円のがんばろう商品券配布、宿泊施設の利用者を対象に町内で利用できる1人2千円分のクーポン券配布などの支

援をしており、今度の地方創生交付金についても全町民への支援を検討しています。

憲法を地方自治の真ん中に

問

昨今、ロシアによるウクライナ侵略などにより、多くの人が平和を願ってやまない思いでいっぱいです。一方で、戦争放棄を規定する憲法第9条を中心に憲法改正をしようとする動きもあります。今の平和はこの第9条があるからだと思っており、町長の憲法改正に対する見解をお伺いします。

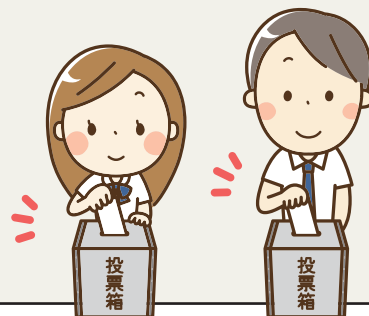
答

町長 戦争は絶対に駄目なことです。また、憲法改正については、衆議院、参議院で可決を得たあとに国民投票という形になり、どんな議論できる場面があると思いますので、私としては、しっかりと議論していただくことが、国のためになるのではないかと考えています。



会計年度任用職員（期日前投票事務補助員） の登録者を募集します！

募集期間：9月1日～15日



この募集は、事前に選挙事務従事者を候補者として登録させていただき、登録された方の中から選挙の際に、選挙事務従事者の依頼をさせていただくためのものです。登録されたことにより必ず選挙事務の従事ができるというものではありませんのであらかじめご了承ください。

- **業務内容** 期日前投票所における投票事務（案内、投票受付、投票用紙の交付など）
- **応募資格**
 - 紀北町在住の満18歳以上の方で、地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方
 - 選挙の重要性を認識し、公正に選挙事務を行い、投票の秘密を守れる方
 - パソコンの操作ができる方
- **報酬** 902円（1時間あたり）※令和4年度予定額
- **登録選考方法** 登録申込書の提出後、面接を行います。ただし、勤務経験のある方は、勤務実績をもとに選考します。
- **応募期間** 9月1日（木）～15日（木）
午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日は除く）
- **従事期間・時間** 期日前投票所開設期間のうちで、割り当てられた日時
午前8時30分～午後8時の間
- **登録期間** 登録日～令和6年9月30日（月）
- **応募方法** 登録申込書に必要事項を記入し、持参または郵送にて提出
※9月15日（木）必着
※登録申込書は、町ホームページからダウンロードしていただくか、本庁総務課または海山総合支所総務室で配布します。

問い合わせ・申し込み

紀北町選挙管理委員会事務局（本庁総務課内） TEL(46) 3111 海山総合支所総務室 TEL(32) 3901

災害への備えは していますか？



災害はいつどこで起こるかわかりません。さまざまな状況を想定し、どんな状況で起きても対応できる知識と備えが必要です。自分や家族の命を守るためにも、まずは身の回りから災害に備える準備を始めてください。

地震・津波 に備え



● 家具類の転倒・落下防止対策

地震発生に備え、家屋の耐震診断や家具類の固定などの対策、ブロック塀などの撤去を行う。※町の補助制度があります。

● 避難場所の確認

津波襲来時の避難場所として高台（指定緊急避難場所）を確認しておく。※町ホームページや防災マップ、防災ナビなどを参照してください。

台風・大雨・土砂災害など その他災害に備え

● 土砂災害警戒区域

自宅や学校、職場などが土砂災害警戒区域かどうか確認しておく。※町ホームページや防災マップ、防災ナビなどを参照してください。

● 避難所の確認

大雨や台風、土砂災害などの避難所（指定避難所）を確認しておく。※町ホームページや防災マップ、防災ナビなどを参照してください。

▼ これらの災害に対する確かな行動の備えとして ▼

家族で話し合っておく

ハザードマップなどを用いて、自宅や職場、学校などで災害が起こった場合、どのようなタイミングで、どのような避難行動が必要か、自ら考え、日常的に家族と一緒に考えておくことが重要です。※各世帯または住民一人一人が防災行動計画を設定しておくことも有効でしょう。



防災知識を身に付けておく

- 新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから情報を収集し知識を身に付けておく。
- 町などで開催される防災訓練などに積極的に参加する。



事前避難の検討

豪雨災害や土砂災害などの気象予報など、また、南海トラフ地震臨時情報発表などにより、災害の発生する場所が予測できる場合、被害想定範囲外の親類や知人宅などへの避難を検討する。※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一環として避難所での密を避けるためにも、避難可能な親類や知人宅などへの避難を検討してください。

チェック
リスト

非常用品を日頃から備えておきましょう！

非常持ち出し品例

災害発生時に持ち出すもの

- ☐ ヘルメット
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 電池
- ☐ ろうそく
- ☐ ラジオ
- ☐ 防災行政無線戸別受信機
- ☐ マッチ
- ☐ ライター
- ☐ ティッシュ
- ☐ ビニール袋
- ☐ 軍手
- ☐ 筆記用具
- ☐ タオル
- ☐ 常備薬
- ☐ 救急セット
- ☐ 貴重品（現金・通帳・免許証・印鑑など）
- ☐ 飲料水
- ☐ アルファ米
- ☐ 乾パン
- ☐ 衣類
- ☐ 雨具
- ☐ マスク
- ☐ 生理用品
- ☐ おむつ など



非常備蓄品例

被災後の避難生活のために準備するもの

- ☐ 新聞紙
- ☐ 洗面用具
- ☐ カセットコンロ（燃料）
- ☐ 紙食器
- ☐ ライター
- ☐ 雨具
- ☐ せっけん
- ☐ 生理用品
- ☐ タオル
- ☐ 軍手
- ☐ ブルーシート
- ☐ 靴
- ☐ スリッパ
- ☐ ティッシュ
- ☐ 飲料水
- ☐ アルファ米
- ☐ 缶詰
- ☐ レトルト食品
- ☐ 菓子類
- ☐ 常備薬
- ☐ 着替え用衣類
- ☐ 帽子
- ☐ 消毒液
- ☐ マスク など



※避難時に必要な持ち出し品の参考にしてください。

『紀北町防災ナビ』をご活用ください！

町では「紀北町防災ナビ」を配信しています。まだインストールをされていない方は、ぜひインストールして活用してください。スマートフォンをお持ちでない方は、メール配信機能にて情報を配信しますので、登録をお願いします。

◆「紀北町防災ナビ」の機能

アラート（災害情報共有システム）から配信される気象警報・注意報や震度速報が即時に配信されるほか、町からの避難情報・通行止め情報・イベント情報を配信しています。

◆メール配信機能

事前にメール登録をすれば町からの避難情報・通行止め情報・イベント情報を受け取れます。

【メール登録アドレス】

subscribe-town-mie-kihoku@hinanjoyo.com



【iOS 端末用】



【Android 端末用】



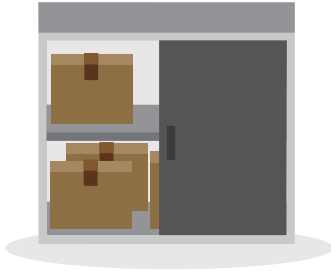


物置・車庫などの固定資産税について

物置や車庫（プレハブを含む）であっても、左記の条件を全て満たす建物については、家屋として課税対象になりますので、建築した場合には届け出をお願いします。

〈課税になる家屋の三つの条件〉

- ◆ **定着性**：土地に定着している
- ◆ **外気分断性**：「屋根」と「周壁（周囲に外壁）」がある
- ※用途によって周壁が三方向のみでも対象
- ◆ **用途性**：居住・作業・貯蔵などの使用目的に適した状態である



屋根と、三方向以上に壁があり、土地に定着しているもの

◆ 課税対象と『なる』例

◆ 課税対象と『ならない』例



コンクリートブロックなどを四隅に置いて、その上に設置してあるもの

【問い合わせ】

本庁税務課

Tel (46) 3118

海山総合支所住民室

Tel (32) 3902



生ごみ処理機購入費助成金のご案内

生ごみ処理機を使うと、ごみの臭いや虫の発生を抑えられるほか、ごみの水分を飛ばし、ごみを軽くし、量を減らすことができます。町では『生ごみ処理機』を購入された方に助成金を交付します。

◆ 対象

- 次の3点を満たす方
- ① 町内に住所を有し、現に居住している方（事業所を除く）
- ② 町内に生ごみ処理機を設置する方
- ③ 生ごみを自らの家庭において減量化または資源化する方

◆ 区分および助成金額

生ごみ処理容器（コンポスト）

購入価格の2分の1で

上限1万円（総額）

※1世帯につき2基まで

電動生ごみ処理機

購入価格の2分の1で

上限3万円

※1世帯につき1基まで

※助成金交付後5年以内は同じ区分で申請できません。
※予算の範囲内で申し込み順になりますので、事前にお問い合わせください。

◆ 申請の際にお持ちいただくもの

- 領収証の原本（品名、氏名が明記されているもの）
- 振込先が確認できるもの
- 印鑑
- 生ごみ処理機の仕様が分かるカタログまたはパンフレットなど

【問い合わせ】

本庁環境管理課

Tel (46) 3121

海山総合支所福祉環境室

Tel (32) 3904





紀北町社会福祉協議会正規職員募集

(令和5年4月1日採用予定)



▷職種および採用予定人員

事務職員 1名

▷応募資格

- 平成5年4月2日以降生まれの方
- 大学・短期大学（高等専門学校を含む）・高等学校を卒業、または令和5年3月卒業見込みの方で、採用後は紀北町に居住可能な方
- 普通自動車運転免許を所有（取得見込みも含む）し、心身ともに健全で明るく丁寧に対応できる方

▷応募期間

9月5日（月）～10月5日（水）

午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日は除く）

※郵送により申込書を提出される場合は、**封筒の表に朱書きで「職員採用試験申込書在中」と記入し、申込期限必着で特定記録郵便**により送付してください。

▷提出書類（各1通）

- ①受験申込書
 - ②履歴書（市販のものに自筆、写真貼付）
 - ③普通自動車運転免許証の写し
 - ④最終学歴の卒業（見込み）証明書
- ※①は社会福祉協議会本所および海山支所で交付

▷試験日・会場および内容

<第1次試験>

【日時】10月22日（土）午前9時～

【会場】紀北町社会福祉会館（東長島209番地9）

【内容】教養試験（卒業学歴別に実施）・作文試験

<第2次試験>

【内容】面接試験

10月下旬以降を予定（第1次試験合格者に直接通知）

※給与の詳細については、インターネットにてハローワークなどに掲載



紀北町地域包括支援センター正規職員募集

(令和5年4月1日採用予定)



▷職種および採用予定人員

社会福祉士 1名

▷応募資格

- 昭和63年4月2日以降生まれの方
- 大学・短期大学（高等専門学校を含む）・高等学校を卒業、または令和5年3月卒業見込みの方で、採用後は紀北町に居住可能な方
- 普通自動車運転免許を所有（取得見込みも含む）し、心身ともに健全で明るく丁寧に対応できる方

▷応募期間

9月5日（月）～10月5日（水）

午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日は除く）

※郵送により申込書を提出される場合は、**封筒の表に朱書きで「職員採用試験申込書在中」と記入し、申込期限必着で特定記録郵便**により送付してください。

▷提出書類（各1通）

- ①受験申込書
 - ②履歴書（市販のものに自筆、写真貼付）
 - ③資格証明書・普通自動車運転免許証の写し
 - ④最終学歴の卒業（見込み）証明書
- ※①は社会福祉協議会本所および海山支所で交付

▷試験日・会場および内容

<第1次試験>

【日時】10月22日（土）午前9時～

【会場】紀北町社会福祉会館（東長島209番地9）

【内容】教養試験（卒業学歴別に実施）・作文試験

<第2次試験>

【内容】面接試験

10月下旬以降を予定（第1次試験合格者に直接通知）

※給与の詳細については、インターネットにてハローワークなどに掲載

問い合わせ・書類提出先 紀北町社会福祉協議会本所 TEL47-0725 紀北町社会福祉協議会海山支所 TEL32-3355

人権講演会開催

「優しい心が解決する人権問題・コロナ禍での人権」

人権が尊重される明るく住みよいまちの実現に向けて、心とからだの健康を目指し菊池幸夫弁護士による人権講演会を開催します。菊池弁護士はテレビ番組などへも多数出演し、また、福祉事業団理事、日本バレーボール協会幹事も努めており、業務の傍ら体力作りにもいそしみ、地元小学生のバレーボールチームの監督なども務めています。

日時 10月16日（日）午後2時開演

（開場 午後1時30分）

場所 紀北町立海山公民館（相賀481番地2）

料金 無料（入場券が必要）

※9月7日（水）から入場券を本庁住民課、海山総合支所住民室で配布します。

（1人4枚まで）

※新型コロナウイルス感染症対策のため入場券配布のとき、住所、氏名、連絡先を記載していただきます。



菊池 幸夫 弁護士

【問い合わせ】本庁住民課 TEL (46) 3117

令和4年度救急医療講演会開催

「元気なうちから始めよう～サヨナラの準備～」



福井県名田庄村（現おおい町名田庄地区）のたった一人の医師として約30年間地域医療活動に取り組まれてきた中村先生を講師にお招きします。テレビ番組でも取り上げられた地域医療のスペシャリストに、人口減少、過疎高齢化、医師不足といった地域医療問題に対し、「絆」をキーワードとして同地区で成功した取り組みのヒントや「生きて逝くノート（エンディングノート）」の意義などについてご講演いただきます。

日時 9月11日（日）午後2時～4時

料金 無料

場所 尾鷲市立中央公民館（尾鷲市中村町10番41号）

講師 中村 伸一（福井県おおい町国民健康保険名田庄診療所所長）

※ご自宅のパソコンやスマートフォンなどからインターネットを利用したミーティングアプリ「Zoom」でのご視聴も可能です。【Zoom視聴ID:825 005 5804】

主催 東紀州地域尾鷲地区救急医療対策協議会

申し込み 来場を希望される方は電話でお申し込みください。

【問い合わせ・申し込み】尾鷲保健所 TEL (23) 3446

有料広告

宝くじ
公式サイト

いつでも、どこでも。宝くじをもっと手軽に、もっと便利に！

24時間
いつでも
ネット購入

宝くじ LOTO ロト
NUMBERS
7-OSAKA

BINGO 5
5-OSAKA

Quick One
クイックワン
NEW
いつでも買える。
秒で結果でる。



24時間買えて、
ポイントもたまる！
今すぐ会員登録

お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192（ナビダイヤル 有料）

TEL 011-330-0777（有料）





マンドロ陶芸教室からのお知らせ

来年の干支作りを楽しんでみませんか♪

マンドロ陶芸教室では、教室の参加者に来年の干支「卯(う)」の置物を作成していただいています。
この機会に、お正月飾り用の干支を作成してみたいはいかがでしょうか。

教室開講日時 火～金曜日（祝日休み）

午前8時30分～午後4時

※ご希望の方はお早めにお越しください。申し込みは不要です。

【問い合わせ】ふれあい広場マンドロ陶芸教室 TEL (47) 1081



◆有酸素運動マシン

気持ちの良い秋風が吹き渡るころとなりました。皆さん、運動の秋、楽しめていますか？
今回はトレーニングルームの紹介です。232㎡の広々とした運動スペースに、有酸素運動や筋力強化のためのトレーニング機器が31台設置されており、自分のペースで運動を行うことができます。いつも、お客さま同士、お話ししながら楽しんで運動されています。



◆トレーニングルーム
朝の風景



◆筋力強化マシン

紀北健康センターから のお知らせ

健康への第一歩！



◆INBODY (体組成測定器)

紀北健康センターには、INBODYという筋肉量や体脂肪量の測定器が設置されています。

定期的に計測することで運動の効果を確かめることができます。会員は無料、その他の詳細は紀北健康センターまでお問い合わせください。



【問い合わせ】

紀北健康センター

TEL (31) 0210

教育委員会本庁生涯学習課

TEL (46) 3125

SDGs活動体験

7/20 島原地区

赤羽小学校の児童がSDGs活動体験を行いました。これはデイキャンプをする中で自然環境や普段使っている電気やガスなどのエネルギーについて考え、SDGsに取り組むきっかけとして開催され、児童は学校周辺の水生生物の観察や太陽光を利用した火起こしなどを協力し合いながら体験していました。



2022 きほく 燈籠祭

7/23 長島地区

3年ぶりの燈籠祭では出店はありませんでしたが子ども向けのイベント、ウォーターパークのほかメインステージで実行委員長のあいさつやダンス、よさこい、アババインショーが行われ会場を盛り上げました。



水産スクール

8/2 長島魚市場

紀北中学校と赤羽中学校の1年生を対象に水産スクールが開催されました。町内で岩ガキの養殖を行う保紀丸水産の東さんの協力で岩ガキの出荷作業を体験しました。



ALT 就任あいさつ

8/2 役場本庁

紀伊長島地区担当の外国語指導助手(ALT)にアメリカ出身のカイル マディソン エドワードさんが就任しました。



水てっぼう合戦

8/6 東長島スポーツ公園芝生広場

紀伊長島いきいき子ども学園で水てっぼう合戦が開催されました。陣地に立てた的と体につけた的を水鉄砲で撃ち合うチーム対抗のゲームで、子どもたちは走り回りながら水をかけ合い夏の遊びを楽しんでいました。



Tシャツペイント

8/3 紀北教育会館

海山いきいき子ども学園でTシャツペイントが行われました。子どもたちは特殊な薬品を混ぜた絵の具で無地のTシャツに絵や文字を書き世界に1枚のTシャツを作りました。



お知らせ

総務課

情報公開の実施状況

令和3年度の情報公開・個人情報保護制度の実施状況は次のとおりです。なお、決定に対する不服の申し立てはありませんでした。

情報公開制度

受付件数 221件
全部開示 196件
部分開示 17件
不存在 6件
取り下げ 2件

※町長部局、議会事務局、教育委員会、公営企業を含みます。なお、主な請求内容は、工事設計に関する文書でした。

個人情報の開示

受付件数 2件
全部開示 2件
※町長部局の件数です。

【問い合わせ】

本庁総務課
TEL(46) 3111

企画課

就業構造基本調査にご協力を



10月1日現在で、就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

9月上旬に、調査員が世帯を把握するため調査対象地域を訪問します。また、調査をお願いする世帯（統計理論に基づき無作為に選定）には、9月下旬に調査員が伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

【問い合わせ】

本庁企画課
TEL(46) 3113

危機管理課

秋の全国交通安全運動

実施期間

9月21日（水）～30日（金）

○運動の重点

- ①子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- ②夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- ③自転車の交通ルール遵守の徹底

【問い合わせ】

本庁危機管理課
TEL(46) 3114
海山総合支所総務室
TEL(32) 3901

尾鷲税務署

インボイス制度説明会について

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が導入されます。左記の日程で、インボイス制度の概要、登録申請の方法などを説明しますので、ぜひ、ご参加ください。



日時 9月12日（月）

午後3時15分～4時15分

※同日、午後1時から3時まで、消費税の仕組みから知りたい方向けのインボイス制度説明会も開催します。

場所 三重県尾鷲庁舎5階大会議室（尾鷲市坂場西町1番1号）
定員 各30名（要予約）

【問い合わせ・申し込み】

尾鷲税務署法人課税部門
TEL(22) 2222（自動音声に従って「2」を選択し、職員が出たら内線41とお伝えください。）

三重労働局

三重労働局からのお知らせ

業務によって新型コロナウイルスに感染した場合、労災保険給付の対象となります。

○感染経路が業務によることが明らかな場合

○感染リスクが高い業務に従事し、それにより感染した蓋然性が強い場合

〈感染リスクが高い業務とは〉

例1 複数の感染者が確認された労働環境下での業務

例2 顧客などの近接や接触の機会が多い労働環境下での業務

○医師・看護師や介護の業務に従事される方々については、業務外で感染したことが明らかな場合を除き、原則として対象

○症状が持続し（罹患後症状があり）、療養などが必要と認められる場合も保険給付の対象

※詳しくは厚生労働省ホームページのQ&A(項目「5労災補償」)をご覧ください。

【問い合わせ】

三重労働局労働基準部
労災補償課

TEL 059 (226) 2109

三重県青年司法書士協議会

「全国一斉司法書士
による手続支援のた
めの養育費相談会」
開催

三重県青年司法書士協議会は
全国青年司法書士協議会と共催
で、養育費に関する電話相談会
を開催します。養育費でお悩み
の方、ぜひご相談ください。

日時 9月25日(日)

午前10時～午後4時

担当者 水谷 元彦

相談電話番号(フリーダイヤル)

TEL(0120) 567301

※相談無料・秘密厳守・予約不
要

【問い合わせ】

三重県青年司法書士協議会

TEL 059 (364) 3631

三重県がん相談支援センター

がん患者と家族の
『おしゃべりサロン』
in 東紀州 開催

がん患者さんや家族が集まっ
て交流や情報交換をする場です。
同じ病気の人の話を聞いたり、
不安や悩みを聞いてもらい、少
しこころを軽くして療養生活の
ヒントや工夫を見つけませんか。

日時 9月28日(水)

午後1時30分～3時30分

※次回開催は令和5年3月24日

(金) 予定

場所 東長島公民館

参加費 無料

申し込み方法

電話でお申し込みください。

【問い合わせ・申し込み】

がんサポートみえ

「三重県がん相談支援センター」

TEL 059 (223) 1616

受付時間

午前9時～午後4時30分

月～金曜日・第1日曜日(日曜日
相談翌日の月曜日は休み)

尾鷲保健所

精神科医師による
「こころの健康相談」



尾鷲保健所では、こころの健
康に関する悩みを持つ方や家族
の方を対象に、精神科医師によ
る「こころの健康相談」を開催
します。

秘密は厳守しますので安心し
てご利用ください。

※感染症予防のため、当日はマ
スクを着用しご来場ください。
相談前に、検温、手指消毒など
をお願いさせていただきます。

日時 9月30日(金)

午後2時～4時

場所

三重県尾鷲庁舎1階母子室

相談員 精神科医師

相談料 無料

申し込み方法 電話予約

※申し込み多数の場合はお断り
させていただきます。

申込期限 9月20日(火)

【問い合わせ】

尾鷲保健所健康増進課

TEL(23) 3428

紀北広域連合

議会報告

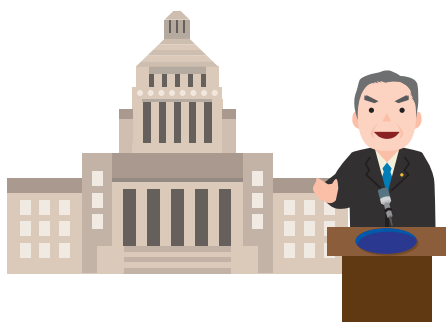
7月6日(水)に開催された
令和4年第2回紀北広域連合議
会定例会において、紀北広域連
合議会副議長に小川公明議員が
選出されました。

また監査委員(議会選出)に村
田幸隆議員が選任されたほか、公
平委員会委員の選任1議案、条例
改正1議案が可決されました。

【問い合わせ】

紀北広域連合

TEL(35) 0888



有料広告



ヤクルトスタッフ募集！！

- 仕事内容 ヤクルト商品のお届け・健康情報のお知らせ
- 時間 9時～14時30分頃
- 収入 10万円～(希望収入の相談可)
- 休日 土・日曜日、GW、年末年始
- 勤務地 紀北町船津 891-4 ヤクルト紀勢センター

個別にお仕事説明会開催中



人も地球も健康に

Yakult

お問い合わせ

TEL 0120-8960-98

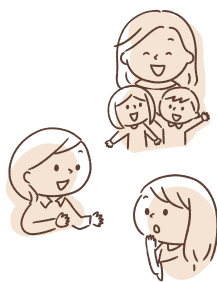
受付時間 8:30～17:00(土・日除く) 担当 前田



9月10日から16日までは『自殺予防週間』です あなたの声を聴かせてください

悩みや不安を抱えて困っているときには、気軽に相談できる窓口があります。

悩みや不安は、人に話すことで、少し楽になることがあります。相談方法もいろいろありますので、一人で抱え込まず、あなたの声を聴かせてください。



ゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーは悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことで、あらゆる機会を通じてその養成に取り組んでいます。

町では、5人以上の集まりに何う出張養成講座を開催します。5人以上集まる機会があります。たら、ぜひお申し込みください。

● 電話で相談したいとき	
#いのちSOS 月・木：24時間対応 火・水・金・土・日：午前8時～0時	おもい ささえる ☎ 0120-061-338 
こころの健康相談統一ダイヤル	おこな おうま ろうよ こころ ☎ 0570-064-556 (有料)
 よりそい ホットライン (24時間対応)	フリーダイヤル つなぐ ささえる 【FAXでご相談の方】 ☎ 0120-279-338 03-3868-3811 ※一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮者などに対する総合的な相談窓口です。
身近なこころの相談窓口 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始除く)	○本庁福祉保健課 (Tel.46-3122) ○尾鷲保健所 (Tel.23-3428)
● SNSで相談したいとき	
SNS相談案内	LINE・チャットで相談ができます。 
どこに相談したらいいのかわからないとき	
支援情報 検索サイト 	電話、メール、SNS などさまざまな方法の相談窓口をご紹介します。 支援情報検索サイト 検索 
まもろうよ ところ (厚生労働省)	相談窓口や自殺対策の取り組みなどの情報を掲載しています。 まもろうよところ 検索 

栄養成分表示
(大さじ1杯18g当たり)

エネルギー 39kcal
たんぱく質 3.1g
脂質 1.9g
炭水化物 2.6g
食塩相当量 1.0g

みそ汁1杯に大さじ1
使用すれば塩分1g

だから

食塩相当量が低い
ものを選ぶか、
使う量を減らせば
いいのね!



【栄養成分表示の見方とは?】

健康診断で血圧が高めだと指摘された方は、買い物の際に栄養成分表示の食塩相当量の数値を見るようにしましょう。

高血圧の方は1日当たりの食塩摂取量は6g未満が望ましいため、食塩相当量が低いものを選ぶ、または、使用量を調節することをおすすめします。

【栄養成分表示を活用しよう】

栄養成分表示とは食品の包装に書かれた「熱量(エネルギー)・たんぱく質・脂質・炭水化物・食塩相当量」などの表示のことをいいます。

これら五つの栄養成分は、生活習慣病予防や健康維持・増進に深く関わる重要な成分です。

けんこうコラム



Information

町内の「健康」に関するイベントや、最新情報をお届けします！

栄養教室受講生を募集します



● 食生活改善推進員の養成講座（月1回程度で全6回）

食生活改善推進員を養成する栄養教室の受講生を募集します。

食生活改善推進員とは、地域で食を通じた健康づくり活動をする方です。

健康づくりや食生活・運動などについて学び、地域で食を通じたボランティア活動をしませんか。健康づくりや食に興味のある方は、ぜひお申し込みください。

第1回（開校式）

日時 10月6日（木）午後1時30分～3時30分

場所 役場本庁4階第一委員会室

※第2回以降の日時および場所など詳しくはお問い合わせください。

内容 健康に関する講話・調理実習・運動など

対象

○町内在住で食と健康に関心があり、全6回の講座に出席できる方

○受講終了後、食生活改善推進員として、地域の健康づくりのボランティア活動に参加できる方

※ボランティア活動の開始は令和5年度からです。

申込期間 9月1日（木）～15日（木）

定員 10名（先着）

受講料 無料

申し込み方法 電話または本庁福祉保健課までお申し込みください。



9月の健康カレンダー

お子さまのイベント

● すくすく子育て相談

日時：9月14日（水）午前10時～10時30分

場所：東長島公民館2階

申し込み：不要

内容：子育てに関する各種相談、身体計測

持ち物：母子健康手帳



紀北医師会休日診療当番表

月日	曜日	病院名	電話
9/4	日	かとう小児科	TEL 47-3341
9/18	日		
9/25	日		

※上記以外は、尾鷲総合病院で対応します。

診療時間 午前9時～午後5時

※受診希望の方は、事前に電話でご連絡ください。

※日程や時間に変更がある場合がありますのでご注意ください。

●詳しくは、救急医療情報システム（TEL 059-229-1199）にお問い合わせください。



こころの健康相談

日時・場所 ご相談に応じます。

対象 こころの健康に関する悩みを持つ方やご家族

問い合わせ

けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課（TEL 46-3122）または海山総合支所福祉環境室（TEL 32-3904）までお願いします。



海山図書室から



「よって件のごとし 三島屋変調百物語八之続」

宮部みゆき

風変わりな百物語をしていることで知られている、江戸にある袋物屋の三島屋。最後に受け入れた老人が語る、村を襲う「ひとでなし」の恐怖とは。三島屋シリーズ第八弾！

「図書名」/ 著者名

■一般図書

「とんこつQ & A」/ 今村夏子

「夜の道標」/ 芦沢央

「妻はサバイバー」/ 永田豊隆

「しおり`sキッチン〜目からウロコの秘密のレシピ」
/ しおり

■児童図書

「つきをなくしたクマくん」/ 谷口智則

「ノラネコぐんだん おかしなさがしえブック」
/ 工藤ノリコ

「キャベたまたんてい おとぎ世界でじけんはっせい !?」
/ 三田村信行

紀伊長島図書室から



「パリの空の下で、息子とぼくの3000日」

辻仁成

ぼくが離婚をしたのは息子が10歳になったばかりの年だった。本書は14歳の頃からスタートするが、回想するように、息子が10歳だった当時にさかのぼることもある。小学生が大学生になるまでの間の父子の心の旅の記録である。

「図書名」/ 著者名

■一般図書

「ヒロスエの思考地図 しあわせのかたち」/ 広末涼子

「夢を売る百貨店 本日も完売御礼でございます」

/ イ・ミエ

「人生が変わる紙片づけ！」/ 石阪京子

■児童図書

「きみのことがだいすき」/ いぬいさえこ

「育ちのよさが身につく おさほうえほん」/ 高濱正伸

「おつきみセブン」/ もとしたいづみ

● 海山図書室・紀伊長島図書室

【開室時間】 火～金曜日 / 午前9時～午後6時 土・日曜日 / 午前9時～午後5時 ※正午～午後1時閉室

【休室日】 月曜日、祝日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）

※返却期限を過ぎている本をお持ちの方は、返却をお願いします。

【問い合わせ】 海山図書室 Tel 32-3915 / 紀伊長島図書室 Tel 47-3906



パソコン教室受講生募集

Word 基本講座を開催します。

対象

町内在住または町内に勤務している方

募集期間 9月9日（金）まで

会場・日程

● 紀北町生涯学習センター

9月21日（水）または22日（木）

● 東長島公民館

9月29日（木）または30日（金）

※各回とも同じ内容で

2時間程度の講座になります。

開始時間 午前9時30分

受講料 500円

※受講当日にお支払いください。

定員 各回4名（先着順）

申し込み方法

電話にてお申し込みください。



「よみかかせの会」

日時 9月10日（土）

午前10時30分～

場所 海山図書室

対象 未就学児

読み聞かせや手遊び、わらべ歌など



【問い合わせ・申し込み】

紀北町生涯学習センター Tel 32-3915 教育委員会本庁生涯学習課 Tel 46-3125

戸籍の窓

【令和4年7月1日～31日受付分】

(敬称略)

本人または、親族の方の了承を得て掲載しています。



相上	船島	住
賀里	津原	所
北澤	ル	子の名前
村田	キレスロー	保護者
然維	オジヨ、ア	夏菜
圭十	ミコロール	ユ
周一郎		

お誕生おめでとう

島長	東長	東長	長島	古里	東長	長島	東長	三浦	道住
原島	島島	島島	島島	中村	大田	橋本	武村	佐藤	奥地喜代子
宮原	湊上	東村	杉田	安之	みか	利男	きよ	宗七	
鈴木	卓志	伸	きん	つね					
(86歳)	(83歳)	(85歳)	(93歳)	(96歳)	(88歳)	(95歳)	(84歳)	(94歳)	(101歳)

ご冥福を祈ります

相馬	馬瀬	相賀	小山	島勝	相賀	相賀	引本	中里	相賀	小山
賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬	賀瀬
濱野	面村	民部	田中	民部	上村	五味	野村	津田	野中	相賀
静也	郁郎	美代	宗江	親秀	勝士	利子	仁生	久登	恒照	強
(85歳)	(88歳)	(99歳)	(91歳)	(80歳)	(70歳)	(95歳)	(81歳)	(78歳)	(82歳)	(96歳)

上里はつらつクラブ
相賀 五味 正樹
引本 浦 野村 仁史
引本 浦 野村 仁史

一万三二一円



善意をありがとう
～紀北町社会福祉協議会へ～
【令和4年7月1日～31日受付分】
(敬称略)

無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり2会場にて開催します。困り事、争い事の法律的なご相談をお受けします。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
9月 21日(水)	午前10時30分～正午	社会福社会館 1階
	午後1時～2時	
	午後2時30分～5時	生涯学習センター 2階

※相談時間は1名30分以内で、定員は各場所5名です。相談を希望される方は、前日までにご予約をお願いします。

※同一内容での相談は原則1回限りです。

※キャンセルされる場合は前日までにご連絡ください。

※紀北町を訴訟相手とする場合、相談内容が訴訟中で、現在裁判所で審理中の場合、当事者間に係争がある場合の双方同時の相談は原則として利用できません。

【問い合わせ・申し込み】

本庁住民課 Tel46-3117



夜間、休日マイナンバーカード申請・交付などの窓口（予約制）

平日、役場開庁時間内の来庁が難しい方への対応として、マイナンバーカード申請などの時間外の事務を実施します。

●夜間窓口（午後5時15分～8時）

9月7日(水) 本庁住民課・海山総合支所住民室

9月14日(水) //

9月21日(水) //

9月28日(水) //

●休日窓口（午前9時～正午）

9月11日(日) 海山総合支所住民室

9月25日(日) 本庁住民課

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため予約をお願いします。

※申請時に本人確認書類などが必要です。

マイナポイントは9月30日までにマイナンバーカードの申請をした方が対象です。

【問い合わせ】

本庁住民課 Tel46-3117

海山総合支所住民室 Tel32-3902





広報

きほく

2022.9
No.203

(令和4年8月1日現在)※外国人を含む
 ■人口: 14,605人 ■世帯数: 7,828世帯
 ■男: 6,859人 女: 7,746人

編集・発行 千519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769番地1
 紀北町企画課 (直通) TEL 0597 (46) 3113 (直通) FAX 0597 (47) 5908
<https://www.town.mie-kihoku.lg.jp/> E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp



満1歳笑顔

にじいろスマイル

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに本庁企画課広報係または、海山総合支所総務室までお申し込みください。
 右のQRコードからも申し込みできます。



令和3年9月9日生まれ



きいと
世古 稀絃くん

これからもねえ達にたっぷり甘やかされて元気に育ってね！オメデトオ♡♡

<相賀>文哉・晴巳さん

令和3年9月14日生まれ



れつき
奥村 律輝くん

1歳おめでとう♡これからも可愛い笑顔いっぱい元気に育ってね☆

<相賀>元太・美里さん

やっぱりええやん！きほく



8月11日(木・祝)にきほく夏祭りKODŌ実行委員会による打ち上げ花火が行われました。約200発の花火が小山浦海岸から打ち上げられ高浜海岸の白波が花火の色に染まっていました。



『広報きほく』は環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

広報きほく 2022年9月号

28